

# 心に届く 信心真話

## 心の向きを変え 更生願う

**酒** 屋を営む片岡幸子さん（68）は、外出する時、決まってお気に入りの手提げ袋で出掛けます。その袋は、教会の初代の先生が亡くなられて50年という節目の年に、しのび草として頂いた品物でした。

ある日、自転車を外出しようとペダルに足をかけた幸子さんは、ふと用事を思い出し、自転車を

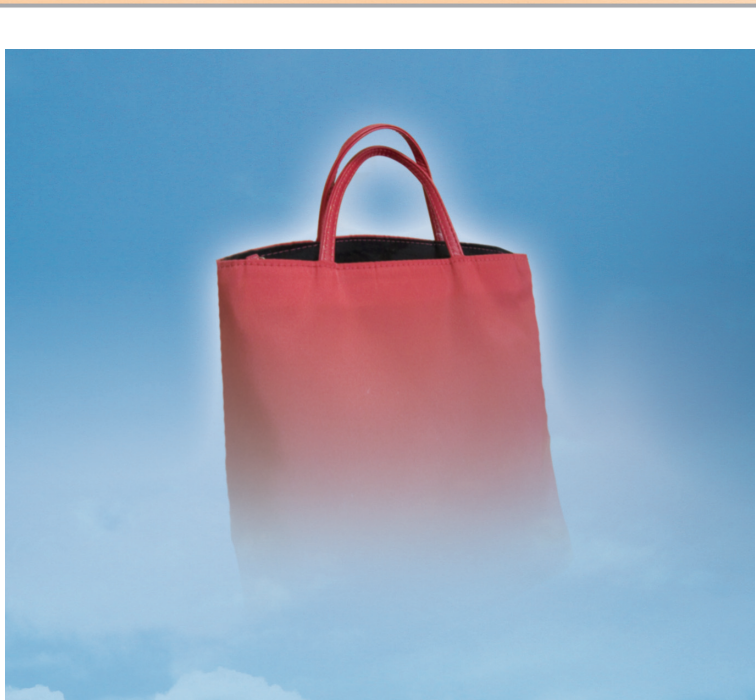
店先に止めて中に入りました。用事を済ませて戻った時、かごの中に置いていた手提げ袋が消えていたのです。その間、数十秒という、わずかな間の出来事でした。

すぐに教会の先生に事の次第をお届けし、警察や銀行に被害届を出しました。袋には財布や通帳、キャッシュカードなどの貴重品が入っていま

し。とにかく、警察からの連絡を待つことになりましたが、いつまでたっても、何の音さたもありません。毎日のように、「手提げ袋が出てきますように」と、教会の先生にお願いしながら待ちました。その後、何の連絡もありませんでした。

うして、幸子さんの手元に5カ月ぶりに手提げ袋が返ってきました。幸い、盗まれたのは、財布の中にあつた少しの現金だけで、通帳やキャッシュカードは、そのままの状態が残っていました。

幸子さんは盗難に遭つた直後、「どうしてこんなことに…」と、内心、不足の気持ちを持つていました。そんな中で先生は、「盗賊の難を受けた時は、大の難を小の難で逃してください」と神にお礼を言い、また、盗賊が本心に立ち返り正業に就くようにと、神に願つてやれ」という教祖様のみ教えや、直信の先生が盗難に遭つた信者に語つたとされる、次のようなみ教えを幸子さんに語り伝えていました。



### どうしてこんなことに…

警察官の話では、ある日、犯人たちは町中をぶらついていたら、酒屋の前に一台の自転車が止まっているのが目に留

まり、しかもかごの中には赤い手提げ袋が置かれてあつたことから、盗んで走り去つた、ということでした。

うした場合、三つの受け方がある。一つは、「信心していただくのに、どうしてこういうことになるのか」という受け方で、これでは信心にはならない。二つ目は、「自分の不行き届き、不注意でそういうことになった」という受け方。そして三つ目は、「このことを通して家のめぐり合わせを変えて頂いた」と喜べる受け方。三番目が良い」という内容でした。

### 先

生（なま）の話を聞きながら、幸子さんは自分の不注意に思いを致し、犯人の更生を願うように、心の向きを変えるよう努めました。

それにしても不思議なのは、捕まつた時に証拠となつてしまう危険があるにもかかわらず、なぜ犯人は5カ月もの間、幸子さんの手提げ袋を捨てずにいたのでしょうか。幸子さんには、初代の先生が、みたまながらにお働きくださったと思えてなりませんでした。

※このお話は実話をもとに執筆されたものですが、登場人物は仮名を原則としています

### INFORMATION

#### こんこう平和セミナー

人間が人間らしく尊敬を持って平和に暮らすため、本教の信仰実践としてどう取り組めるかを考えます。

●日時 10月18日（土）午後2時

～4時30分

- テーマ 「沖縄」から世界真の平和を!!
- 講師 林雅信先生（沖縄県那覇教会長）
- 会場 金光教センタービル3階ホール（東京都文京区）

「金光新聞編集室」のEメールアドレス [kse@konkokyo.or.jp](mailto:kse@konkokyo.or.jp)

●問い合わせ先 金光教東京センター  
TEL 03-3818-6321  
E-mail [tokyo@konkokyo.or.jp](mailto:tokyo@konkokyo.or.jp)  
※詳細はホームページをご覧ください  
<http://www.konkokyo.or.jp/center/tokyo/>

次号の予告 9月28日号

教会のページ

#### おひろまえ（2、3面）

病苦と貧困の中で中村齊江先生（石川県七尾教会長）が見いだしたものは。神様にすべてを任せ、過酷な運命をあるがままに頂く、先生の半生を紹介する。

いつも金光新聞をご愛読いただきありがとうございます

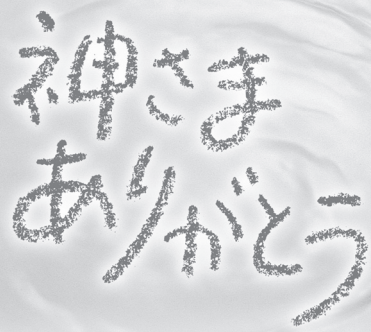
10月からの新規購読・部数や住所の変更・購読中止などは、9月22日まで受け付けます。それ以降は、11月からの変更になります。

「金光新聞」購読のご契約は、自動的に継続してまいります。購読料が切れましたも購読中止にはなりませんので、部数の変更や中止の場合は必ずご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせは 金光教徒社へ

### 金光教広報紙

#### 9月28日発行



金光教広報紙「神さまありがとうございます」の最新号です。教会周辺や信者の周囲の人々に、金光教の生き方に基ついた生き方や考え方を伝える一助として、ぜひご活用ください。

編集／金光教本部教庁「金光新聞」編集室 発行／新聞書籍発行運営委員会（販売・金光教徒社）●B4判・200部 1050円（消費税込・送料別）

お問い合わせは金光教徒社内 金光教広報紙係まで

### 子育て支援



父親サポート関西事務局長  
花本 芳明さん

裏面

金光教ラジオ放送から

### 実験で父子の絆深める



願 い  
わが心の神にめぐみ  
祈り、対話、行動をもって  
神を現す生活をすすめ  
共に助かる世界を生みだそう